

RPA先進都市まつやまの 実現に向けた連携協定について

資料編

2019年4月9日

松山市/NTTデータ/伊予銀行/愛媛銀行/愛媛信用金庫

◆協定概要

<名称>

RPA先進都市まつやまの実現に向けた連携協定

<目的>

RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入を通じて、市内企業等の業務効率化を促進し、人手不足への支援を行う

<期間>

2019年4月9日～2022年3月末

<連携事項>

- ①RPAの周知啓発に関すること
- ②RPAの導入促進に関すること
- ③RPA関連人材の育成に関すること

<連携主体>

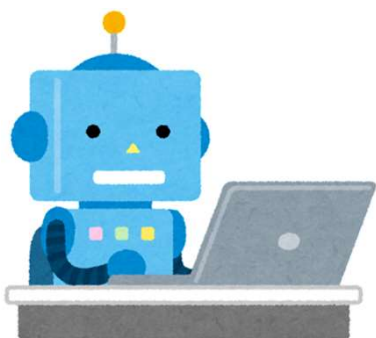
松山市／株式会社NTTデータ／株式会社伊予銀行／株式会社愛媛銀行／愛媛信用金庫

※ RPAとは・・・

パソコン上で行うキーボードやマウス操作によるデータ入力などの定型業務を自動化するソフトウェア・ロボット

◆プロジェクト展開イメージ

2018年度



★RPA導入による効果等の啓発【①周知啓発】

- ・セミナー開催(市・金融機関)

2019年度

★RPA導入による効果等の啓発【①周知啓発】

- ・セミナー開催(市・NTTデータ・金融機関)
- ・RPAコンテスト開催(市・NTTデータ・金融機関)

★RPA導入企業による実践【②導入支援】

- ・導入支援補助金の創設(市)
- ・松山市限定特別プランでの提供
(NTTデータ・金融機関)

★RPA関連人材の育成【③人材育成】

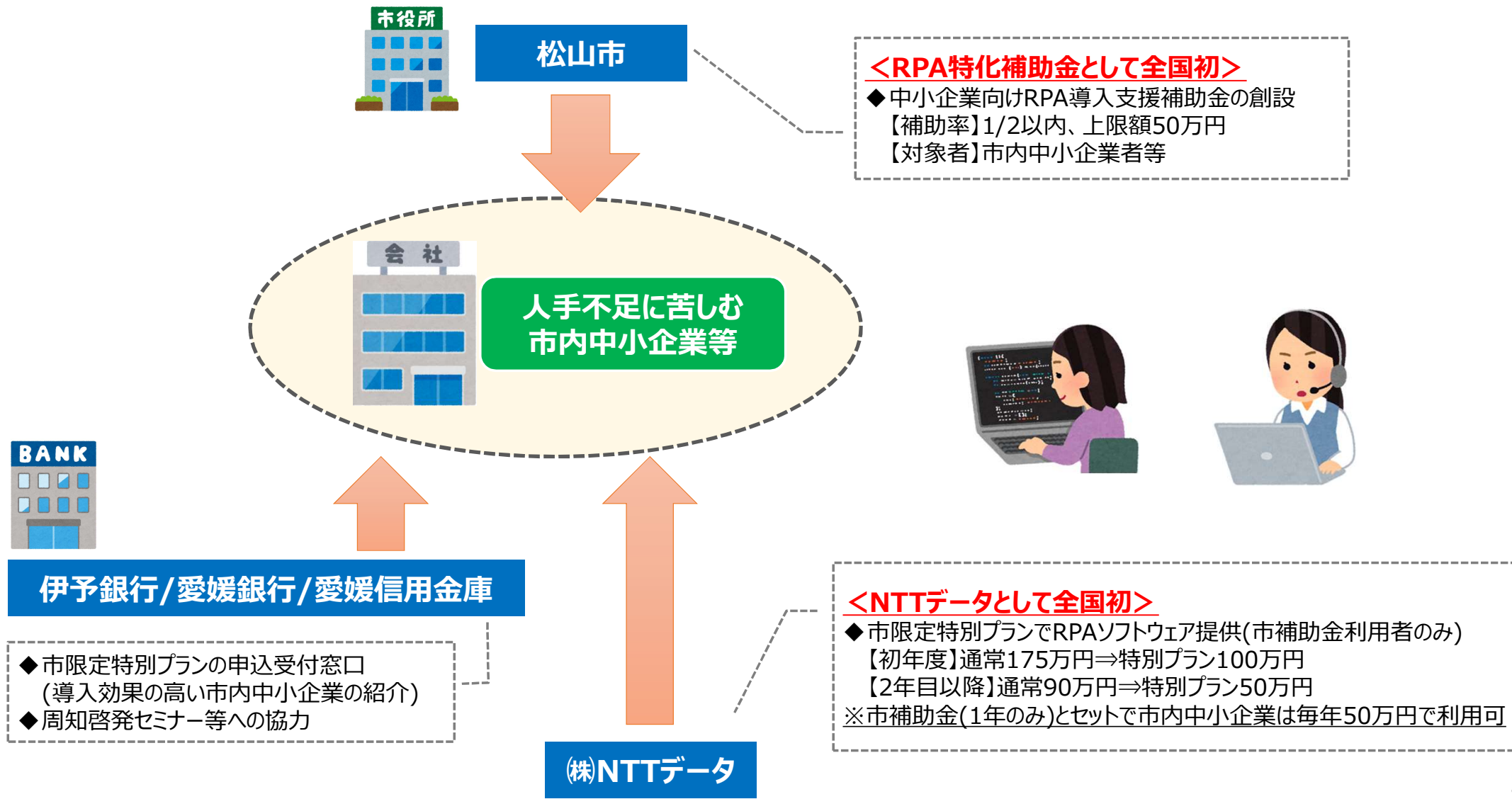
- ・人材育成セミナー開催(市・NTTデータ関連企業)
- ・セミナー会場の提供(市)

2020年度以降

★RPA先進都市の確立【①～③】

- ・「RPA先進都市まつやま」宣言(市)
- ・導入支援補助金(市)
- ・松山市限定特別プランでの提供
(NTTデータ・金融機関)
- ・RPA関連人材の育成
(市・NTTデータ関連企業)
- ・RPAコンテスト開催
(市・NTTデータ・金融機関)

◆協定に基づく支援イメージ



◆株式会社NTTデータについて



<概要>

データ通信やシステム構築事業を行っている情報サービス事業の業界最大手の企業。
国内シェアNo.1の純国産RPAツール「WinActor(ウインアクター)」を提供し、導入企業は1,200社を超える。

<資本金>

142,520百万円 ※2018.3.31現在

<従業員数>

11,263人(単独)、118,006人(グループ全体) ※2018.3.31現在

<代表者>

代表取締役社長 本間 洋

<本社所在地>

東京都江東区豊洲3-3-3 豊洲センタービル

